



# 04 仮囲い・ゲート

## ツールの呼び出し方

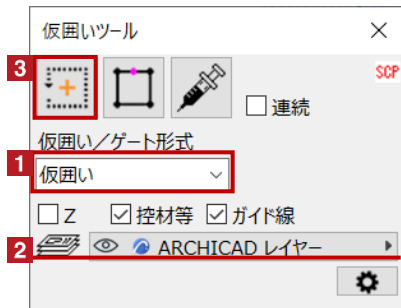
メニューバーからSCP→SCPランチャーを立ち上げ、「仮囲い・ゲート」のアイコンを選択します



仮囲い・ゲートのアイコンを選択します


## 作成方法

各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮囲い・ゲートを配置します

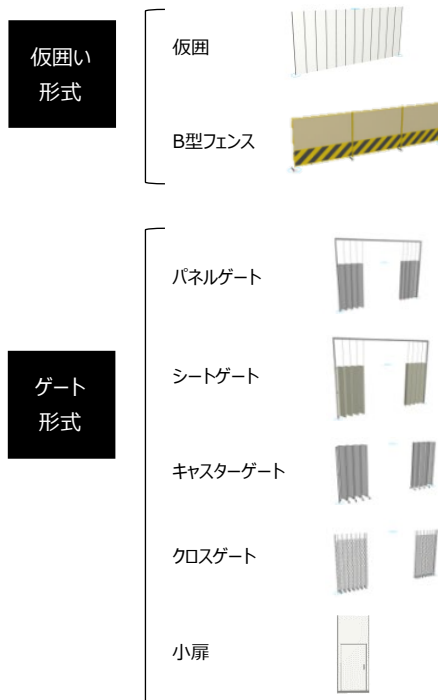


**1** 仮囲い/ゲート形式で種類を選択します

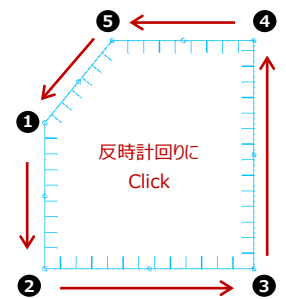
**2** 配置するレイヤーを選択します

**3**  をクリック後、任意の位置に反時計回りに配置します

< **1** 選択できる仮囲い・ゲート形式 >



< **3** 反時計回りに配置 >

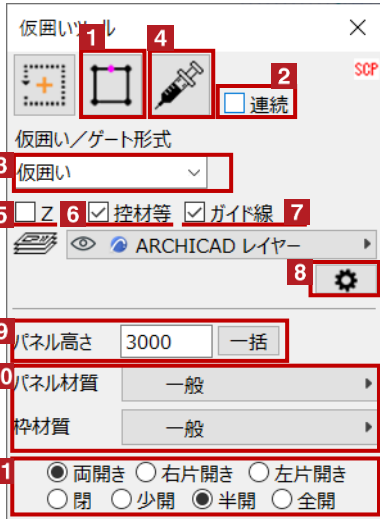


※時計回りに作成すると控材が外側になります

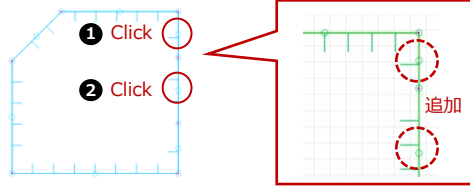


## 編集方法


作成した仮囲い・ゲートの分割や形式などの変更が可能です



- 1 仕様を変更したい範囲に頂点を追加します
- 2 連続に  を入れると、連続で頂点の追加が可能になります



任意の位置に頂点を追加できます

- 3 仮囲い/ゲート形式を選択します
- 4  をクリック後、仕様を変更したい変更したい辺の midpoint (3Dでは上部) をクリックします

< その他のダイアログ >

- 5 地面の傾斜に合わせた頂点の高さ変更  
Zに  を入れると、地面の傾斜に合わせて頂点の高さ変更が可能になります (3Dで編集)
- 6 控材等の表示/非表示切替
- 7 ガイド線の表示/非表示切替
- 8 材質・ゲート設定画面の展開
- 9 仮囲い・ゲート高さの一括変更
- 10 仮囲い・ゲートのパネル材質と控材質の設定
- 11 ゲートの開放状態の変更

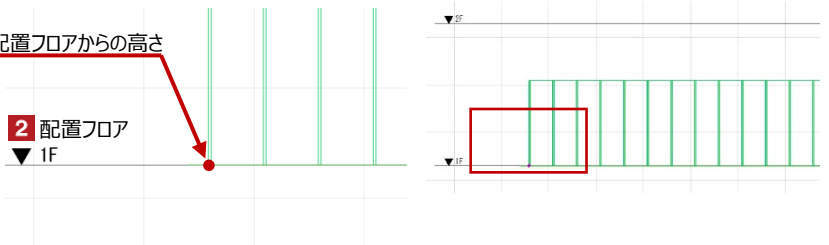
## 設置基準

仮囲い・ゲートオブジェクトの設置基準高さは、オブジェクトの下端です



- 1 配置フロアからの高さ

- 2 配置フロア  
▼ 1F



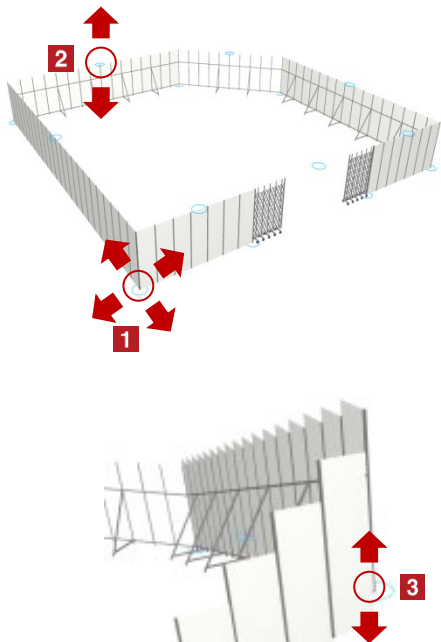


## 仮囲い・ゲートの形状変更

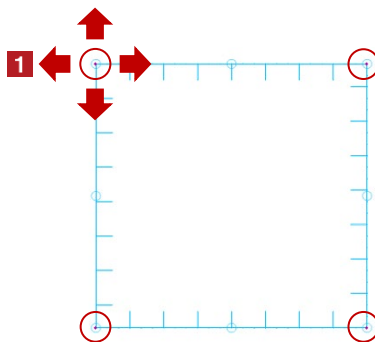
Hotspotをクリックすると高さや頂点位置などの個別の変更が可能です

赤のHotspotをクリック→ペットパレットの「頂点を移動」で開始点・終了点の移動が可能です

▶ 3D



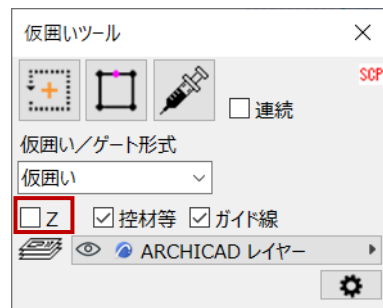
▶ 2D



1 頂点の移動

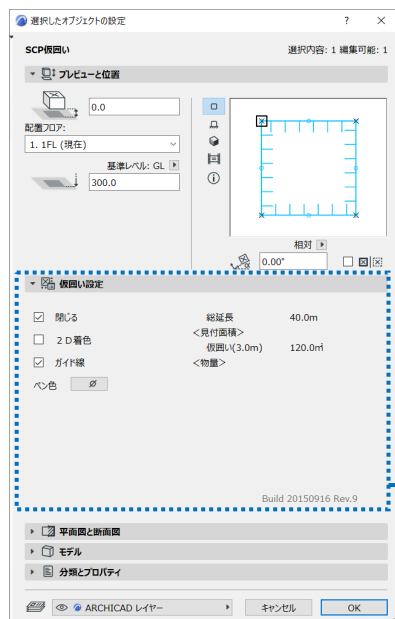
2 仮囲い・ゲートの高さ変更

3 頂点のレベル変更（傾斜地など）  
Zに  を入れるとレベル変更が可能になります



## オブジェクトの設定

配置した仮囲い・ゲートを選択し、「オブジェクトの設定画面（Ctrl+T）」で各種設定を変更します



1 仮囲い・ゲートの始点と終点を閉じる

2 2D画面上の仮囲い・ゲートの着色

3 ガイド線の表示切替

4 2D画面上の仮囲い・ゲートの描画色設定

5 仮囲い・ゲートの情報